

## 逆漏斗型中枢ネックを有する腹部大動脈瘤に対する AFX スtent グラフトシステムの有用性を検討する多施設後ろ向き観察研究

### 1. 研究の対象

2016 年 1 月 1 日～2019 年 8 月 31 日の期間に、川崎市立川崎病院血管外科で、腎動脈直下の腹部大動脈が逆漏斗型の形状をしている腹部大動脈瘤に対し、AFX スtent グラフトシステムを用いて stent グラフト内挿術を実施した患者さん

### 2. 研究目的・方法

逆漏斗型の中枢ネックを有する腹部大動脈瘤に使用された AFX スtent グラフトの症例を集めて、その成績を後ろ向きに検討し、有用性を検討する。

研究期間：承認日～2025 年 3 月 31 日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、術前または治療開始前の状態、基礎疾患、手術内容、術後経過などの診療録、検査データ、画像データの記録等

### 4. 外部への試料・情報の提供

情報は代表機関である東京都済生会中央病院へ送りますが、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

研究代表機関

東京都済生会中央病院 血管外科

研究代表者： 藤村直樹

住所：藤村直樹

電話：03-3451-8211

共同研究機関

慶應義塾大学外科

奈良県立医科大学放射線科

荻窪病院心臓血管外科

小田原循環器病院心臓血管外科

川崎医科大学附属病院心臓血管外科

川崎市立川崎病院外科  
北里大学病院心臓血管外科  
九州大学病院血管外科  
埼玉県立循環器・呼吸器病センター血管外科  
JA 広島総合病院心臓血管外科  
聖マリアンナ医科大学病院放射線科  
千葉大学病院心臓血管外科  
平塚市民病院外科  
弘前中央病院外科  
広島赤十字・原爆病院血管外科  
福岡和白病院心臓血管外科  
所沢明生病院血管外科  
松原徳洲会病院大動脈ステントグラフト・血管内治療科  
松山赤十字病院血管外科  
済生会宇都宮病院心臓血管外科

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出  
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：川崎市立川崎病院 血管外科 部長

和多田 晋

住所：川崎市川崎区新川通 12-1

電話：044-233-5521（代）

-----以上